

熊本大学男女共同参画推進基本計画に係る具体的な取組について

部局名(パルスパワー科学研究所)

目標1: 男女共同参画社会の実現に貢献する教育内容を充実させ、男女がともに学び合うことを可能とする就学環境を整備する。
研究所主催の国際シンポジウムにおいて、世界的に著名な女性研究者や優秀な業績を有する本学女性教員をお招きし世界トップレベルの研究内容をご講演いただくなど、研究・教育環境においてジェンダーレスであることを積極的に啓発している。
目標2: 男女がともに個性と創造性のある研究を推進するための研究環境を整備する。
当研究所が実施している研究プロジェクト「パルスパワー先端国際共同研究推進プロジェクト」および「新たな共同利用・共同研究体制の充実」において継続して女性4名(特別研究員1名、事務補佐員3名)を採用するなど、積極的に女性の採用を行っています。
目標3: 男女共同参画社会実現の原動力となる人材を育成し、地域及び国際社会への貢献活動を推進する。
国際的に活躍できる研究者を育成するために、男女問わずに研究者や学生の海外渡航を支援し、国際会議参加や国際共同研究実施のための派遣を推進している。またこの活動は、国際社会では男女が分け隔て無く活躍し、社会貢献していることを見聞してもらえる効果をもたらしている。
目標4: 次世代育成支援と女性の活躍推進を可能とする職場環境を醸成する。
熊本大学が実施している「育児・介護に関わる研究支援」事業や「病児保育支援事業」への申請を積極的にサポートし、子育て・介護世帯研究者の研究継続に配慮している。
その他: 目標1から目標4までのほか、男女共同参画推進に取り組んでいること。